



SORAK Development Agency

Registered NGO: No: 4343: INDR92033978NB

P.O Box, 71883 Clock Tower –Kampala; Tel: +256 703515225

Lusalira Trading centre-16km from Mubende, Kampala-Fort portal Road



マイクロクレジット事業

マイクロクレジット(貧困層向けの無担保・小額の融資)
を通じた女性や若者の経済的自立支援

四半期報告

(2020年12月～2021年3月)

背景

新型コロナウイルス感染によるロックダウンにより失業した若者や女性たちの生活への経済的なダメージを緩和し、経済的自立を支援することを目的に、SORAK はパン製造・販売を始め、若者や女性にスキルと雇用の機会を提供することにした。SORAK の所有地（レモングラスエッセンシャルオイルの蒸留前にレモングラスの草を寝かせておく場所）を活用し、さらにパンのフレーバーとしてこれまでの環境保全事業で生産したレモングラスのエッセンシャルオイルを活用した。

SORAK はパン製造の工程に必要な以下の機械を購入し、それらを修繕して使用した。

-ミキサー、パンの鋳型、スライサー、燃料節約型の薪を使う石オープン（3 個）

その他の支出は、フライパン、トレイ、電子計量器、作業テーブル、木の棚まき置き、また首都カンパラからパンの包装材をデザイン・購入した。

初年度は若者や女性へのパン作りや販売のトレーニングに力を入れ、次年度に彼等に融資を付与する活動に移行する予定である。



ミキサー、作業テーブル、製造したパンを格納するトレイ



蒸し器、薪オープン（建設中）



揚げるのに使用する省エネのストーブ、薪オープン（完成形）と蒸し器、建設中のパン工場



パンの鋳型、初期（2020年12月）に設置したオープンを取り替えた新しいオープン

パン作りの工程に必要な最低限の機器を整えたのは良いものの、SORAK は運用費が足りないという課題に直面し、パンやドーナツ作りの材料を購入する資金が必要であった。

そこで、Global Bridge Network（GBN）からローンという形で2年間5000ドルを借入することになった。この借入金は運用費（トレーニング費、砂糖、塩などの調味料や小麦や調理油などパン作りに必要な材料）として活用する。

パンなどの商品開発は2020年12月にスタートし、以下の形で進めている。

活動概要

活動 1: 若者・女性のパン作りトレーニング

日時: 2020年12月（2週間）

活動内容:

ウガンダの首都・カンパラから腕の良いトレーナーに来てもらいトレーニングを実施した。トレーナーはSORAKの貧困の状態にある若者にパン、ケーキ、ドーナツやその他の菓子類の作り方を指導した。

若者 12 名（男女半数名ずつ）は 2 週間の実施研修にて、主な材料である小麦 1000 キロ、クッキングオイル 500 リットルを使用してパンを製造した。

さらに市場調査を兼ねて近隣のコミュニティへ生産したパンを持っていき試食してもらったところ、小さなショップ経営者を含む 200 世帯が関心を持ってくれた。

トレーニング期間中に、最初に設置したオーブンを解体し、スチールと粘土で作られた物に取り替えた。最初のオーブンは小さくて品質が悪く、パンの 90%が焦げてしまったためである。



最初の品質の悪いオーブン

取り替えた新オーブンとドーナツ

主な成果:

- 若者・女性はパン作りの技術（材料を計って混ぜる方法、機械の使い方、パンのこね方、焼いたり揚げたりする方法など）を習得した。
- 若者・女性は市場調査や営業の方法を習得した。
- 最も素晴らしい成果は、若者が SORAK のオリジナルブランドを開発し、すでに市場にあるパンに引けを取らない素晴らしい出来栄の商品としてのパンを生産出来たことである。



パン・ドーナツの生産過程：材料の準備、計量、ミキサーで混ぜ、こねて型取り、切って完成

活動: パン・ドーナツの生産

日時: 2021年1月

内容:

努力の甲斐あって、2021年1月3日以降からSORAKのパンは市場に出せる生産品になった。現在はパンとドーナツを商品として生産している。1キロ、500グラム、120グラム、40グラムと様々なサイズ、長方形、楕円形、丸型などの様々な形のパンを生産した。

SORAK はパン生産者として若者 9 名をフルタイムで雇用し、週に 6 ドルほどの給与を支払っている。



500 グラムの丸いパンやドーナツの生産過程

生産とインプット:

現時点での生産過程にて使用する材料として、小麦 125 キロ、オイル 20 リットルを毎日使っている。

- 1 キログラムの小麦 0.75 ドル × 125 キログラム (1 日の使用量) = 合計 93.75 ドル
- オイル 20 リットル = 35.8 ドル

上記の主な 2 つの原材料から生産できる量は以下の通り。

- 小麦 100 キログラムのドーナツ生産量は 120 ダース分 (1 ダースはドーナツ 12 個)
- 小麦 25 キログラムのパンの生産量は 24.5 ダース (1 ダースはパン 12 個)
- 若者 9 名雇用にて 1 週間に掛かる給与は 56.9 ドル

主な成果:

- SORAK 産のパンは既に市場に出ているパンに引けを取らず、多くの人々に好まれた。
- SORAK 産のパンの種類は以下である。

500 グラムの円形のパン、100 グラムの小さなパンとドーナツ、1000 グラムまたは 500 グラムの食パン



ドーナツを揚げている様子、100 グラムの小サイズパンのパッケージ、食パン

活動 3: 日々のマーケティング活動と顧客へ販売

日時: 2020年12月~2021年3月

内容:

バイクタクシーを2名雇い、SORAKのマーケティングチーム(販売係)により日々販売した。

経費:

2名のバイクタクシーを使用し、117.3ドルに値する生産品を販売した。

- 1日平均30キロくらい移動して販売した。

- バイクタクシーのドライバー1名に掛かる燃料費が1日8.3ドル(燃料代含む)、ドライバーへの支払いが16.6ドルであった。

販売先(顧客)のカテゴリー

- 1- 個人宅
- 2- 小売店
- 3- レストラン
- 4- 学校の食堂
- 5- 農村地の卸売店
- 6- ソフトドリンク売り場

主な成果:

日次にて

- 120 ダース (1 ダース 1.3 ドル) のドーナツの販売にて、卸売価格は 166.6 ドル (粗利益)
- 24.5 ダース (1 ダース 1.3 ドル) のパンの販売にて 34 ドルの利益
- 1 日の総売上高 200.6 ドル

しかし、上記のほとんどは経費で消えてしまう。例えば、材料費、生産費、販売費など、売上から捻出することになる。



徒歩やバイクでパンやドーナツを販売するマーケティングチームや配送からもどってきたバイク

SORAK の戦略的目的と本事業の成果と変化

本事業は、SORAK のテーマである若者と女性のエンパワーメント、特に 2019 年に策定した SORAK の中長期目標 5.2 にある「女性と若者の収入向上」に呼応するものである。

事業期間中の成果として、本マイクロクレジット事業は、パン作りや販売員として雇用した合計 9 名の若者の収入創出に貢献できた。また、販売に関わるバイクタクシー 2 名の収入創出にも貢献している。

本事業において見られた変化として、SORAK 産のパンへの需要が増えていることである。パンとドーナツは SORAK オリジナルのレモンガラスのフレーバーがあり、パン市場において他社と競合している。。

課題と提案

主な課題・問題	課題に対する提案	提案に対する結果
<p>-不十分な生産設備。市場の需要に対して少量の生産しかしていない。機械、輸送手段、材料を備蓄しておくための資金がない。</p> <p>-電気代が高く、供給が不安定。電気会社は常に不正をしており、電力配給が安定しない。</p> <p>-雇用した若者に十分に支払う給与が確保できない。低賃金で足りないと、週の給与は少なくとも 11 ドルを要求されている。</p> <p>-材料の値段が常に不安定で値上がりがある。最初は小麦 1 キログラム 0.72 ドルだったが、2 か月間で 0.76 ドルに値上がりした。</p>	<p>-資金調達する。</p> <p>-高額な電気代や不安定な供給対応するためディーゼルエンジンを使用したミキサーを購入する</p> <p>-生産力を上げることができれば、雇用者により仕事を与え、生産・販売を増やせば、賃金を上げることができる。</p> <p>-将来的に資金調達して、材料の大量まとめ買いをすることで、材料費の値上がりの影響を抑え、収益を最大化する。</p>	<p>SORAK はスタッフと今後のプラン、機器の購入、運搬の手段の確保、賃金の値上げ等に関してどうやって資金調達するかについて話し合っている。</p>

次のステップ

マイクロクレジットとしての活動は実施計画の後半で実行する。後にローンを返済するために、まずはパン作りと販売を強化するために、若者を雇用し賃金を払っている。

パンの生産と販売はローン返済のための一つ的手段であり、SORAK は若者に融資をしてそこから収益を上げることがを計画している。それゆえ、まずはパンのビジネスを強化することから始め、若者にクレジットを渡せるようになるまで拡大する。SORAK は若者や女性から融資を付与してから返済してもらうまでにかかる時間やプロセスを考慮し、今はより高品質と認められるパンを生産し、財政基盤を強化し、長期にわたり彼らを支援できるようにすることが重要であると考えている。